おかげさまで60周年　1分で読める田中電気の情報発信ニュースレター「ファクトリーニュース」 vol.97

1 FACTORY NEWS

2011 JANUARY



明けましておめでとうございます
今年もよろしくお願いいたします



2011年 新年のご挨拶

代表取締役社長　田中 良一



明けましておめでとうございます。

皆様お元気に新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年、弊社は創業60周年を迎え還暦となりました。

今年は暦が還ると書く通り、創業の初心に返り一からのスタートをいたします。今までの成功体験にとらわれず、さらな気持ちで挑戦いたします。ますますお役に立てる会社を目指す新田中電気にご期待下さい。





創業60周年記念上海研修旅行

江戸の歴史シリーズ　『江戸城があった皇居』　No.48



明けましておめでとうございます。今年もいろいろとご紹介いたしますのでよろしくご愛読くださいませ。

日本人が大好きな時代劇「忠臣蔵」の発端となった松の廊下があった江戸城。そして明治時代以降は天皇の住む場所となった皇居。このことは日本人なら誰でも知っている。

江戸という名前の起源については諸説がある。現在定説となりつつあるのはこうである。「江」というのは、大きな川を意味し、「戸」は出口あるいは湊を意味するという説である。すなわち、江戸とは隅田川下流の、海への出口周辺に出来た村または湊という意味である。現在の皇居は、東西1.5㎞、南北2㎞の都会にある世界最大面積の緑のお城である。空から見ればまるで“東京砂漠”の中の巨大な緑のオアシスのように見える。

皇居周辺の地名は江戸城に由来していることが多い。たとえば赤坂見附、四谷見附など東京には「見附」という名称が残る。これは、かつての江戸城の三十六見附からきている。「見附」とは「人の出入りを見張る」門のことである。皇居の正面というと二重橋側である。手前の橋が「石橋」（西の丸大手橋）、奥の鉄の橋が「二重橋」（西の丸下乗橋）、昔は木製の橋だったが、濠が深いので橋脚が立てられず、橋を二重にし、下の橋を支えにしたので二重橋と名がつき、明治21年（1888年）、鉄製の橋に改修された。今年はあらためてこの奥に見える伏見櫓など見にお出かけになってくださいませ。（勝野）

お問合せは 0120-150-712 info@tanaka-denki.co.jp 9:00～18:00（土日祝休）

発行／田中電気株式会社 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-16-9 http://www.tanaka-denki.co.jp 発行日2011年1月1日

新春特別インタビュー

高出力無線LAN元年

モトメッシュDuoの可能性を熱く語る

明けましておめでとうございます。
社会環境も目まぐるしく変わる昨今、2011年は通信環境にも変化が訪れると思います。
そこで話題の高出力LAN“モトメッシュDuo”についてマーケティング部の渡辺が当社モトメッシュ担当の南雲さんに詳しくお話を伺ってきました。



渡辺　南雲さん、今日はよろしくお願いします。
早速ですが、今話題のモトメッシュDuoですが、これってどんな製品なんですか？



南雲　モトメッシュDuoの特徴は大きく2つだと思うんですよね。
一つは高出力、長距離伝送が可能な無線LAN装置と言う事。
実際、私がゴルフ場で実験した時は見通しで1km位離れていたんですが、非常に感度良く通信する事ができましたし伝送速度も十分でした。



もう一つはね、メッシュネットワークの事を言いたいんですよ。
“網の目”のように、無線LANを構築できる。



渡辺　その“網の目”状というのは、モトメッシュを運用していく際のメリットですよね？

南雲　そういう事なんだけど、網の目状になっているという事は迂回ルートがあるという事なので、“通信距離が出る”という事とは別のメリットなんですよ。
設置数を増やし、効率的に配置する事でメッシュでネットワークを広げてエリアをカバーする事ができます。



渡辺　モトメッシュDuoはどんな場所での使用が向いているとお考えですか？

南雲　高出力の無線LANというところと、メッシュネットワークというところの双方のメリットが発揮できる場所がいいと思います。
例えばゴルフ場でカートなどにモトメッシュDuoを設置すれば、スコアーがボタンを押すだけで中継できてクラブハウスに帰ったらスコアーが出ているようなシステムを作ったりする事にも利用できると思うし、仲間と行った時に自分のパーティーではない人の成績をカート上から確認する、なんていう使い方も可能だと思うんですよね。



データ通信という意味ではテーマパークなどに設置しても面白いと思うし、防災ネットワークとしての使い方も考えていけると思うんですよ。



渡辺　カメラ画像の伝送機器としてはどうなんですかね？

南雲　先日プロゴルフトーナメント（ブリヂストンオープン・JTカップ）でパナソニックのネットワークカメラと連動させてテストをしてみたんですよ。



実験にゴルフカートに付けて、いろいろ動き回りながら、見通し1km位でテストをしてみたんですが、画像も十分であったし、動画も満足いくほどスムーズだということで非常にいろいろな方に興味深く見ていただいて、喜んでいただきました。
まぁ、モトメッシュDuo自体はネットワークを構築する機器なわけで、画像とかデータだとか伝送するものの中身については関係ないんですけどね。（笑）

渡辺　なるほど、要するに使い方が課題なんですね、応用力というか…。
ヘリコプター上などでの使用についてはどうなんでしょうか？



南雲　モトメッシュDuoを高出力ままで空に持っていきたいという事になると免許等の関係でちょっと難しいところがあるんですよね。
でも、4.9GHzの通信をヘリコプター等からやりたいという需要はあると思いますよ。
現時点では課題が多いんですけどね。

渡辺　モトメッシュDuoの4.9GHz帯を使用するには免許が必要なんですよね？
それについて教えてください。

南雲　モトメッシュDuoを使う為には、「登録無線局」の免許が必要なんです。
また4.9GHzは使用許可できる範囲が区市町村単位で決められていて、例えば東京都なら港区では使用できるけど江東区では使用できません。
興味のある方はそこら辺も含めて問合せていただきたいですね。



渡辺　4.9GHz帯は混信しにくいというのもメリットなんですよね？

南雲　そうです。今よく使われている2.4GHz帯は非常に込み合っていて使いづらいという現実があるので、違う周波数で混信が避けられるという意味では非常にメリットがあると思います。
なにせ2.4GHz帯は免許が要らない訳で、電子レンジとかコードレス電話とかあらゆる無線機器がその周波数帯を使っている訳ですよ。



この間のJTカップでもたくさん人が来ますからWi-Fiとか、スマートフォンとかいろんな機器が2.4GHz帯でありますからもうどうなっているのかわからないってのが現状なんですよ。
その環境の中でもモトメッシュDuoの4.9～5GHzっていうのは新しい周波数帯なんで、使っているところはなかったみたいでしたね。
まぁ、将来モトメッシュDuoのような製品が普及してみんなが同じ周波数帯でガンガン使用するような時代になれば、混信する可能性はあるんですけどね。（笑）

渡辺　よくわかりました、南雲さんありがとうございました。

**モトメッシュDuoは使い方次第で非常に便利に使用する事ができるネットワーク機器です。
田中電気では使い方や免許の取得も含めてご提案する事が可能です。
モトメッシュの事なら、技術的にも詳しい南雲さんがいる田中電気へ、どしどしお気軽にお問合せください。**

高出力無線LAN モトメッシュDuo

（モトローラ）

LANの可能性をさらに広げる！

MOTOMESH Duo 4300-49は、2.4GHz帯無線LAN（IEEE 802.11b/g）と4.9GHz帯高出力無線LAN（IEEE802.11j）の両方に対応したコンパクトでフレキシブルなメッシュネットワーク対応の製品。
ネット回線のない場所や、LANケーブル敷設の困難な場所どうしのLAN構築に威力を発揮します。
防災ネットワークにも利用可能です。



第15回「震災対策技術展」横浜に出展決定！

災害時に威力を発揮する各種通信機器その他を展示実演いたしますので、ぜひご来場ください。
入場券は当社にてご用意いたしますので、お申し出ください。

会期：2011年2月3日（木）～2月4日（金）
時間：両日とも10:00～17:00
会場：パシフィコ横浜　展示ホールB

編集後記　明けましておめでとうございます。皇居周辺を訪れると、外国の方がたくさんみえました。お堀や芝生や石垣など幕末や明治初期から時間が止まっているかのように静かでゆったりと時間が流れていました。たまに訪れるのもいいですね。それでは本年もよろしくお願いいたします。